※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

+11104





◆実車ガイド

◆ここがポイント

POINT: 1

- 南部縦貫鉄道は1962年に千曳―七戸で開業した鉄道で、後に線路切替で 生じた旧東北本線の路盤を利用して野辺地まで延伸されました
- ・旅客減少により1997年に運行を休止、2002年に廃止されましたが、現在でも 旧七戸駅構内で車両が保存され、一部は稼働状態が保たれています
- ・キハ104は通学需要の増加に対応するため国鉄キハ10形を譲り受けて 1980年に登場した車両です
- ・主にラッシュ時に活躍したほか、イベント列車や運行休止直前の多客時にも キハ101・102とともに使用され、廃止後の現在も動態保存されています

POINT: 2

【文責:トミーテック】

◆製品化特徴

- ・ハイグレード(HG)仕様
- ・DT22形台車を装備した姿を新規製作で再現
- 一灯型シールドビームライトを新規製作で再現
- ・タイフォンは「回転形・シャッター形・スリット形」からの選択式
- ・車番・側面サボは印刷済み
- ・ヘッド・テールライトは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ・ヘッドライトは電球色LEDによる点灯
- ・前面窓Hゴムはグレー、側面窓Hゴムは黒色で再現
- ・フライホイール付動力・黒色車輪採用

8611

2023年9月

日本

- M-13モーター採用
- TNカプラー(SP)標準装備

新規製作で再現

一灯型シールドビームとなり

DT22形台車を装備した姿を



パッケージ形態

<別売りオプション> 室内灯:<0733>白色

前面の回転形タイフォンは新規製作の

別パーツ(ユーザー取付)で再現

セット両数 1 両

¥9,130 (稅込) 予価

プラケース

青森県七戸町承認済

品番

発売月

原産地



品名

JANコード

パッケージサイズ

※写真は試作品です 実際の製品仕様と異なる場合があります

771 - 7411

GAUGE

◆実車ガイド

4543736086116

- ・昭和時代多くの私鉄では貨物輸送が重要な地位を占めており、国鉄直通貨車 のほか、緩急車などで自社線内専用貨車を保有するケースが多く見られました
- 1984年まで貨物営業を行っていた南部縦貫鉄道は貨車も保有しており このうちワフ1・ワム11は元国鉄ワム3500形の払い下げを受けた車両で ワフ1には車掌室が設置されていました 【文責:トミーテック】

◆製品化特徴

- 南部縦貫鉄道をはじめ、各地の地方私鉄に見られた木造の
- 有蓋緩急車を新規製作で再現
- 車番印刷済み「ワフ1・ワム11」
- 黒色車輪採用
- ・ミニカーブ通過可能(ミニカーブ通過可能機関車との連結の場合)

〈特記事項〉

- ・金型の都合上一部実車と 形状が異なります
- ・ワフ1にテールライトはありません

■セット内容



<別売りオプション> TNカプラー: <0396> 自連形

					111757	
品番	8749	品名 南	有部縦貫鉄道 ワフ1・ワム11形タイプ貨車セット		セット両数	2 両
発売月	2023年8月	JANコード	4543736087496		予価	¥2,090 (稅込)
原産地	日本	パッケージサイ	′ズ 225×30×65mm	パッケージ形態	プ	ラケース

青森県七戸町承認済

レールバス キハ101・102も製品化進行中!

南部縦貫鉄道 キハ10形(キハ104)

 $180 \times 30 \times 65$ mm





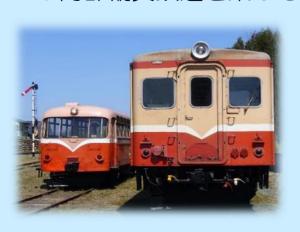
※写真は旧製品です 実際の製品仕様と異なる場合があります

◆実車ガイド

- ・南部縦貫鉄道のキハ101・102は開業時に用意された車両で、バスの車体 構造や部品を流用して製造されたのが特徴です
- ・路線休止時まで主力の旅客車両として使用され、廃止後も旧七戸駅構内で 動態保存されています 【文責:トミーテック】

路線廃止まで主力車両として活躍し、現在も動態保存される 2軸レールバス、キハ101・102も製品化進行中です 詳細決定次第、改めてご案内致します トミックスの南部縦貫鉄道シリーズにご期待ください

●南部縦貫鉄道を楽しもう!●



旧七戸駅構内には南部縦貫鉄道で 活躍したレールバスや機関車などが 保存され、イベント開催時には現役時代の 光景を味わうことができます。





●並べて楽しめる商品●



ワフ1・ワム11のおともに ノスタルジック鉄道コレクション各種 (南部縦貫鉄道の機関車とは形状が異なります)



往年の野辺地駅で並んだ 50系客車



現代の七戸町へアクセス E5系/H5系

